

国立台湾師範大学 月例報告書（9月）

国際文化学科

はじめに

台風10号「サンサン」のために、渡航日を2日早めることになりました。台湾留学はバタバタと始まりました。飛行機で3時間ほどの近さでも、刺激的な日々を過ごしています。

最初のひと月は気を抜けず大変でしたが、だんだんと楽しめるようになってきました。

MRT（地下鉄）

台湾についてから、初めて利用した交通機関です。

学生証が配付されると、その裏に悠遊卡（EASY CARD）が付きます。だから、それまでは毎回運賃を調べて、切符代わりの紫色のプラスチック製のコインを使って乗りました。

MRTでは飲食が禁止されており、そのため清潔で快適です。日本よりも、小さな子やご年配の方に席を譲る人を多く見かけます。

入寮

なんと、最上階の18階で生活することになりました。
景色が良く、台北101も見えます。4人部屋で、うち3人が日本人、あと1人はドイツ人の院生です。

寮費は、半期ごとの支払いです。今期は17,300元でした。コンビニやスーパー、郵便局で支払えます。

すぐに必要なもの



（お手洗い関係）

トイレットペーパー、ハンドソープ

（シャワー関係）

シャンプー、リンス、ボディーソープ、シャワーセットを入れるかご

（寝床関係）

マットレス、シーツ、枕、掛布団

（その他）

寮内用スリッパ

入学手続き

今回 SUAC から、私をふくめて 3 人が国立台湾師範大学に留学を開始しました。入学手続きを行うにあたって、3 人とも保険の証明書関係でだいぶ苦戦しました。

手続きにあたって、指摘されたことの 2 つを明記します。

1. “AIG”の書類の”Coverage afforded and the amount of insurance”欄

Principal Sum の金額が NTD で 1,000,000 元必要

2. 上記と同じ欄

Accident Medical Expenses の金額がゼロなのはいけない

言語パートナー

9 月中旬に、言語パートナーと初めて顔を合わせてから、1 週間に 1 回ぐらいのペースで会っています。LINE でも、中国語の質問をしたり、生活や授業においての心配事を相談できたりして、とても助かっています。

9 月には、師大の図書館キャンパス周りの散策と士林夜市に行きました。すぐとなりでそのときに必要な中国語を教えてくれたり声調を正してくれたりするので、その場でメモしたいことがたくさんあります。これからたくさんお世話になりそうです。



師大近くの火鍋屋さんで食事をしました。
左下の方にある、こんにゃくのようなものは鴨の血です。
意外と食べられると思っていたら、「プリンみたいな食感
でしょ」と言われ、プリンを食べている気分なのにこれは
鴨の血なんだ、とちょっと眉をひそめてしまいました。

士林夜市で有名な雞排です。となりで言語パートナーが
「なぜこれが有名なのか」とずっと考えていました。辛くす
るかどうか選べました。とにかく大きくて、熱くて美味し
かったです。観光客の多い夜市では、値段が高いです。



終わりに

トラブル続きで連日なにかしらの手続きとたたかっていましたが、ひと月もするとおちついてきました。ホッとする時間がもてて、不安がだんだんとなくなっていくのを感じられました。かかわってくれる方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

この貴重な留学期間で、多くの経験をつみながら、台湾での生活を楽しもうと思^います。